

	団体指導者の動き	職員の動き
実施前	①事務室から必要に応じてコードリール、アンプ、ワイヤレスマイク、火の神衣装、バケツ、火バサミを受け取る。 ②実施場所のコンセント等の確認をする。 ③実施場所で薪を組む。 ④ 火の神（点火係）のトーチに灯油をしみこませておく。	準備物の貸し出し

◆ 活動場所



片付け	③翌朝の清掃時間等に、灰は 灰捨て場 へ運ぶ。 営火場、野球場・・・第1野外炊事場、 グラウンド・・・第2野外炊事場 に持っていく。	※営火場の灰捨て場は使用しない。 ※念のため、水をかけて消火確認をする。
-----	---	---



第1 野外炊事場灰捨て場



第2 野外炊事場灰捨て場

ファイアーのつどい



国立江田島青少年交流の家

ファイアーのつどい研修

◆ 概要

燃える炎を見つめながらしみじみと語り合い、歌い、踊り、ゲームを楽しみながら、華やかで感動に満ちたときをすごす。

◆ ねらい

- 皆で炎を囲み、楽しみ、親睦を深める。
- 協調性を高める。
- 今日を反省し、明日への活力をつくる。

◆ 指導者、人数など

対象	小学5年生以上 (保護者や引率者と組む場合は可)
指導	各団体
人数 場所	○営火場：最大60人 ○野球場：最大200人 ○グラウンド：最大100人 ×2ヶ所(ファイアー場所A・B)
実施時間	2時間
実施時期	通年



◆ 準備物

個人	団体	交流の家
運動靴	*薪10束程度	コードリール
飲み物(必要な場合)	*トーチ	アンプ
スタンプに使用するもの	*は、ボランティア棟1F売店 イシダスポーツでも用意できます。	ワイヤレスマイク
引率者		火の神衣装
携帯電話		バケツ
	マッチ(チャッカマンなど)	火ばさみ
	灯油	一輪車
	懐中電灯	リヤカー
	新聞紙	ほうき
	軍手	スコップ
	虫よけ(必要に応じて)	

◆ 展開

	団体指導者の動き	職員の動き
実施前	①事務室から必要に応じてコードリール、アンプ、ワイヤレスマイク、火の神衣装、バケツ、火バサミを受け取る。 ②実施場所のコンセント等の確認をする。 ③実施場所で薪を組む。 ④火の神(点火係)のトーチに灯油をしみこませておく。	準備物の貸し出し

事前指導	<p>集合場所…つどいの広場 集合時刻…午後 19:00 ①グループ毎に整列 ②健康観察 ③ねらいと注意事項の確認</p>	なし
ファイアーのつどい	<p>第1部 ①入場 ②歌「遠き山に日は落ちて」 ③火の神入場→火の神の言葉→点火 ④歌「燃えろよ燃えろ」 ⑤営火長のことば（火にまつわる話） 第2部 歌，スタンプ，ゲームなどで盛り上がる 第3部 ①歌「一日の終わり」 ②沈黙（黙って火を見つめる） ③誓いの言葉（各班代表，各クラス代表など） ④営火長終わりの言葉 ⑤歌「今日の日はさようなら」 ⑥退場</p>	なし
事後指導	<p>①健康観察 ②まとめ→解散 ③交流の家への研修終了報告，借用物品の返却</p>	貸し出し物品の数量を確認する。
片付け	<p>監視担当者は次の方法で片づけを行う。 ①ファイアーの火は水をかけて消さない。 ※営火場は耐火レンガが割れてしまうため，特に注意する。 ②営火場…残り火は火床中央に集め，おき火の状態になってから，営火場に置いてある蓋をかぶせる。 野球場・グラウンド…火バサミで残り火をバケツに入れながら消火する。水につけた後は並べておいて置く。あまりくっつけて置くと再発火の可能性があるので注意する。 ③翌朝の清掃時間等に，灰は灰捨て場（営火場，野球場で実施の場合は第1 野外炊事場，グラウンドの場合は第2 野外炊事場）に持って行く。 ※営火場の灰捨て場は使用しない。 ※念のため，水をかけて消火確認をする。 ④トーチをレンタルした場合は，トーチをボランティア棟 1F売店 イシダスポーツに返却する。</p>	

【注意事項】

- ・暗いので足元に注意して歩く。
- ・くさむらやしげみには入らない。※マムシ等の危険がある。
- ・けが，体調が悪くなったら，引率者に連絡する。

◆ 連絡先

一般電話番号

江田島青少年交流の家 TEL 0823-42-0660，42-0661